

# 2017年 第27回 三溪園フォトコンテスト

## テーマ「三溪園 四季にあそぶ」

三溪園は、庭園、古建築、美術館や、季節ごとの催し物を楽しむことができます。季節を変えるたびにさまざまな表情がみられる園内の風景を、ぜひあなたのカメラにおさめてください。今年も三溪園では、皆さまから心にのこる一枚を募集します。楽しかった記憶、印象的な一瞬、思い出の情景、三溪園の魅力をひきだした作品をお待ちしています。秋には三溪記念館で入賞作品展を行います。

- ◆規 格／四つ切サイズ・ワイド四つ切サイズ(A4・A3も可) (画面は縁なしとしてください)
- ◆応 募 先／〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1 三溪園フォトコンテスト係
- ◆メ 切／2017年9月1日(金)必着
- ◆発 表／2017年9月中旬以降(入賞者のみ通知します)
- ◆賞の種類／推薦1点・特選2点・入選3点・佳作10点・努力賞30点  
(賞金:推薦5万円・特選3万円・入選2万円、賞状・賞品:推薦・特選・入選・佳作・努力賞)
- ◆審 査 員／大河原雅彦(元神奈川新聞社カメラマン) 大橋富夫(建築写真家・(公社)日本写真家協会会員)  
山田信次(日本写真作家協会会員)
- ◆応募上の注意
  - ・応募者本人による撮影で、未発表の単写真に限り3点まで応募できます。
  - ・2016年9月以降に三溪園内で撮影されたものに限りです。
  - ・デジタル加工を施した作品は、その旨を明記してください。
  - ・被写体が人物で、その肖像権について問題が発生した場合、応募者自身の責任により対処していただき、主催者はその責任を負いません。
  - ・入賞作品の著作権は主催者に帰属します。三溪園の広報・宣伝資料、オリジナル商品などに使用することがあります。(入賞作品以外でも広報印刷物などに使用することがあります。)
  - ・入賞作品の原板(フィルムカメラはネガ・ポジフィルム、デジタルカメラは実データ)を指定日までに提出していただきます。提出のない場合は、入賞を取り消しといたします。
  - ・応募作品の返却は直接受取りの場合のみに限ります。入賞以外の応募作品は入賞作品展期間内(10月～12月)に返却しますので、直接ご来園ください(郵送はいたしません)。
  - ・写真の裏に「タイトル・名前(フリガナ)・郵便番号・住所・電話番号・撮影年月日・可能であれば機種」を明記した紙を貼ってください。

主催:公益財団法人 三溪園保勝会 後援:富士フィルムイメージングシステムズ株式会社 協賛:神奈川県カメラ写真商組合

## 2016年 第26回 三溪園フォトコンテスト「三溪園 季節をたずねて」

推薦

最優秀作品



「夏雲湧き出す」

高階 満美恵



# 第26回 三溪園フォトコンテスト 「三溪園 季節をたずねて」

## 特選



「晩秋の暮色」水野 安弘



「初めてのお点前」山口 醸二

## 入選



「名月の宴」佐藤 健三



「落ち葉」白井 高典



「スマホで家族写真」中谷 勇

## 佳作



「花に囲まれて」大澤 勇



「清涼の園」川口 忠男



「めぐる季節」北沢 彰彦



「深まる秋」佐藤 孝



「沸き立つ」嶋村 一郎



「ようやく開花！」下川 克予



「涼景」高野 静男



「晩秋の風」恒川 富子



「お正月」濱崎 敬子

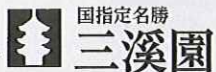


「冬の演出」藤村 栄野



第26回 フォトコンテスト入賞作品展  
16年10月1日(土)〜12月13日(火) 三溪記念館内

今年度の応募は442点。たくさんのご応募ありがとうございました。その中から選びぬかれた力作46点を展示します。



お問合せ/ 国指定名勝 三溪園  
〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷58-1  
TEL045-621-0634・5 FAX045-621-6343  
http://www.sankeien.or.jp

入園時間/ 9:00~16:30(閉園17:00)  
交通/ JR根岸駅から市バス(約10分)「本牧」下車、徒歩10分  
横浜駅東口から市バス(約35分)「三溪園入口」下車、徒歩5分  
桜木町駅から市バス(約25分)「三溪園入口」下車、徒歩5分  
みなとみらい線元町・中華街駅から市バス(約15分)「三溪園入口」下車、徒歩5分  
ぶらり三溪園BUS(約45分)(土・日・祝日 限定):横浜駅から三溪園(正門そば)まで運行  
※通常の市営バスの運行ルートと異なります

